

様式第1号（第5条関係）

**まん延防止等重点措置に伴う村上市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第2期）
支給申請書 兼 誓約書**

申 請 日	年 月 日
-------	-----------------

（宛先）村上市長

まん延防止等重点措置に伴う村上市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第2期）を受給したいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

1 申請者の情報

（ 本 社 ） 所 在 地	〒		
法 人 名 （個人は商号）			
代 表 者 名			
申請者の種別	<input type="checkbox"/> 法 人	法 人 番 号	
	<input type="checkbox"/> 個人事業主	生 年 月 日	年 月 日
資 本 金 又 は 出 資 金	万円	常時雇用する 従 業 員 数	人
代表電話番号		F A X 番 号	
担 当 者 名		日 中 の 連 絡 先	
メールアドレス			

2 振込口座情報

同意チェック欄	私は、第1期協力金を申請済みで、申請した際に記載した口座に振り込まれることに同意します。
<input type="checkbox"/>	

第1期協力金を申請していない、また第1期協力金申請時と口座を変更する場合は以下を記載のうえ、口座情報（金融機関名、振込先口座等）がわかる通帳の写し、本人確認書類を添付してください。

金 融 機 関	銀行 農協 金庫 組合	本店（所） 支店（所）	
預 金 種 別	1 普通 2 当座	口 座 番 号	
フリガナ			
口座名義人			

3 協力要請の対象施設数

施 設 数	
-------	--

⇒ 裏面に続きます。

4 協力金額

確認チェック欄	<p>私は、第1期協力金申請時と同じ書類を使用し、計算の結果協力金日額の下限額となりましたので「支給額計算の資料」及び「対象施設の前年度または前々年度の飲食店部門の売上高がわかるもの」の添付を省略いたします。</p> <p>※協力金日額の下限額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全期間休業、20時までの時短営業（酒類提供禁止）⇒ 30,000円 ・21時までの時短営業（酒類提供20時まで）⇒ 25,000円 <p>※以下の場合には添付書類の省略はできません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1期協力金と違う年度で計算する場合 ・売上高減少方式を使用する場合 ・協力金日額が下限額より多くなる場合
<input type="checkbox"/>	

5 誓約

※申請には、全ての誓約事項を確認し、同意することが条件となります。

同意チェック欄	<p>私は、まん延防止等重点措置に伴う村上市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第2期）の支給を申請するにあたり、営業時間短縮の要請に期間中全ての日において協力しました。なお、営業にあたっては、業種別ガイドラインを遵守し、協力金の支給の要件は全て満たしています。</p> <p>【要請の期間及び内容】</p> <p>令和4年2月14日（月）から3月6日（日）（21日間）</p> <p>1 時短要請等</p> <p>①営業時間を5時から20時までとし、酒類の提供を行わないこと（利用者の持込を含む）。ただし、「にいがた安心なお店応援プロジェクト認証店」は、②を選択することも可能。</p> <p>②営業時間を5時から21時までとし、酒類の提供は20時までに限ること（利用者の持込を含む）。</p> <p>2 人数の制限（上記①と②共通）</p> <p>同一グループの同一テーブルでの会食は4人以内とすること</p>
<input type="checkbox"/>	

⇒ 別紙1「誓約事項」に続きます。